

# ゆいぐみだよ!



2020年12月  
尚徳福祉会 馬橋保育園

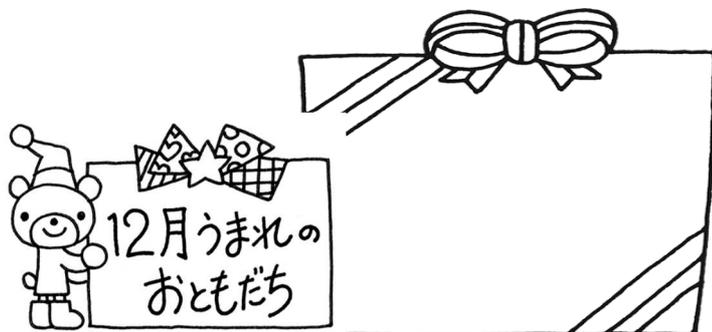
風が冷たくなり、少しずつ冬の足音が聞こえてきました。11月は天気のいい日や暖かい日も多かったため、外でたくさん体を動かして元気に遊んでいた子ども達。散歩や遠足では、枯葉を舞い上げたり、木の実を拾ったりして、秋の自然に触れることができました。また、子ども達同士で誘い合ってルールのある遊びを楽しむようになり、鬼決めをしたり、意見が割れた時はじゃんけんをしたりして、自分達なりに工夫していました。ただ、人数が多くなるとルールが曖昧になったり、意見がまとまらなくなったりすることもしばしば。その時は保育士が仲立ちして意見を整理したり、お互いの言い分を聞いたりしています。友だち関係の中でうまくいかないこと、自分の意見が通らず苛立つことは多々ありますが、自分の感情を思い切り表現できることは大切なことです。ぶつかり合う経験の中から少しずつ相手の思いに気づいたり、「もしかしてこうかもしれない」と想像したりする力をつけてほしいと思っています。

## 今月のわらい

- 寒さに負けず、戸外でさまざまな運動遊びを友だちと一緒に楽しむ。
- 友だちと思いや考えを伝え合いながら、一緒に活動を進める楽しさを味わう。
- 遊びの中で文字や数字に興味を持ち、使おうとする。

## 今月の行事

- 3日(木)・17日(木) 英語で遊ぼう
- 16日(水) 身体計測
- 18日(金) 冬のパーティー
- 25日(金) 避難訓練



## お知らせ

1月はゆい組の個人面談月間です。子ども達の成長やお家での様子などを聞きながら、園生活の様子などをお話させていただきたいと思います。保育参加も随時受け付けておりますので、詳細は別紙をご覧ください。



## 忍者修行・パラバルーンの巻

11月20日(金)に、園庭で運動会ごっこを行いました。今年度の運動会は中止となってしまいましたが、子ども達の心と体の成長の区切りとして運動遊びを取り入れた活動がしたいという思いから、3、4歳児クラス合同で実施しました。

パラバルーンの前の導入として、前回の忍者試験で手に入れたアイテム「風呂敷」を使い、布の扱いや素材の面白さを知ってもらうことから始め、1人、2人、4人と人数を増やしながら、一緒に風呂敷を使う楽しさや難しさを味わっていた子ども達。そしていよいよ全員でパラバルーンを使った修行へ。大きなパラバルーンは扱いが難しく、息が合わないとうまく技が決まりません。気分が高揚しておふざけしていた子も「ちゃんとやらないとできない」ということが見てわかるため、楽しみながらも真剣に取り組んでいました。数々の技を習得して臨んだ当日。勇気100%の曲に乗せて次々と技を決めていく立派な忍者達! 拍手をたくさんもらって自信に満ち溢れた子どもたちの表情は、キラキラと輝いていました。